

人 輝く・安芸高田



あきたかた

議会だより

今回の題字は、倉井 まなみ 愛美 さん（甲田中学校3年）です。



補正予算 3~5

決算審査 6~9

13名が市長に問う 10~16

地域の かがやき 24

第23号

2009(平成21)年11月1日発行

9月定例会

9月定例会は、9月10日から10月6日までの27日間を会期として開催しました。

一般会計など14会計の20年度決算が上程され、決算審査特別委員会に付託しました。最終日の本会議において、一般会計については下記のとおり討論がありました。賛成多数で14会計の決算を、いずれも認定しました。〈決算審査は6～9ページに掲載〉

また、一般会計補正予算など15議案、議員発議案2件、諮問1件を審議し、いずれも原案のとおり可決とし、請願1件を採択しました。(委員会に議案審査を付託されたものは17～18ページに掲載)

一般質問では、13名が市政を問いました。

(10～16ページに掲載)

決算認定

採決！その前に **討論**

一般会計決算

反対討論

亀岡

葬斎場の葬儀場については、民間でまかせられるものは民間にまかせられるべき。市民と心を通い合わせた協働のまちづくりを求めて反対。

賛成討論

今村

透明度の高い行政経営に向けて、行政評価制度による事務事業評価などの導入をすすめているので賛成。入本

スムーズな審査を認めて賛成とする。

一般会計

討論あり 賛成18 反対1

- 国民健康保険特別会計
 - 老人保健特別会計
 - 後期高齢者医療特別会計
 - 介護保険特別会計
 - 介護サービス特別会計
 - 公共下水道事業特別会計
 - 特定環境保全公共下水道事業特別会計
 - 農業集落排水事業特別会計
 - 浄化槽整備事業特別会計
 - コミュニティ・フロント整備事業特別会計
 - 簡易水道事業特別会計
 - 飲料水供給事業特別会計
 - 水道事業特別会計
- 一般会計を除く13会計については **討論なし**、全員賛成



議員発議案(2件)

- 天皇陛下御即位20年を奉祝する賀詞の決議
- 地方自治の継続性を守るための予算執行を求める決議

可決

諮問(1件)

- 人権擁護委員への推薦
天根 信子さん
八千代町佐々井

同意

請願(1件)

- JR芸備線 向原駅・甲立駅の昇降設備設置を求める請願

採択

(17ページに掲載)

11億1,019万8千円 増額

可
決

国の地域活性化・公共投資臨時交付金、
安全・安心な学校づくり交付金で
まずは、吉田小・中学校、向原中学校の耐震化工事を！

補正予算に関しては、一般会計補正予算と8つの特別会計補正予算について審議を行いました。一般会計補正予算については、9名の議員が質疑をおこない、賛成討論がありました。また、国民健康保険特別会計補正予算について、1名の議員の質疑がありました。審議の結果、いずれの補正予算についても、原案のとおり可決としました。

主 な 歳 出

● 災害復旧費 7,827万円



耐震化が急がれる吉田中学校

などを歳出として追加補正

● 市税還付金 2,500万円
(景気低迷による法人市民税の還付請求の増大)
● 学校耐震化と学校施設設備等の事業費 7億8,604万円

歳 入

● 地方交付税、国・県よりの補助金として 9億8,439万8千円
● 小学校耐震化事業・消防事業・災害復旧事業などへの市債1億1,880万円
● 寄付金など700万円

を歳入として追加補正

一般会計
補正予算質疑

今村

市税還付金の内容と21年度における見通しは。

山本市民部長

現在54社から還付請求があり、今後も9月末までに出てくるものもあるでしょうが、3月決算の企業が多いので、ほぼ大きなものは終わりと考えられます。

秋田

自殺対策への取り組みは。

重本福祉保健部長

県より3分の2の補助事業を使って、自殺予防対策連絡協議会を設置し、関係機関との連携を図り、自殺予防に努めていきます。

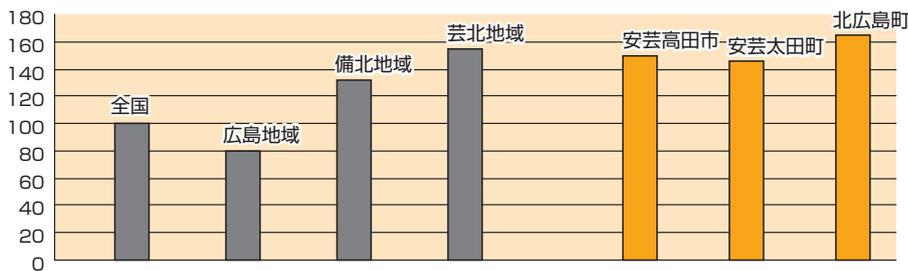
自殺の標準化死亡比



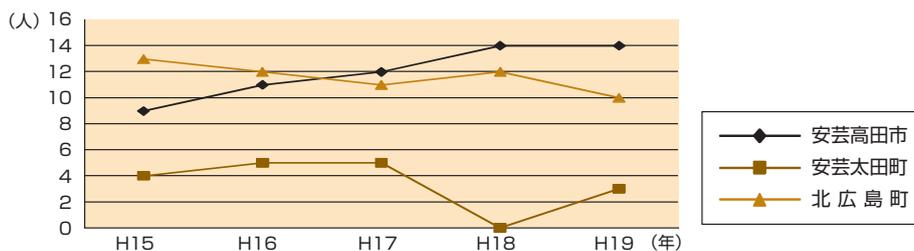
標準化死亡比とは？

標準とする集団（全国）に比べて何倍死亡が高いかを示す値。
100が全国の平均並み、100より大きい場合は、全国平均より死亡率が高い。

自殺の標準化死亡比(平成12～16年)



芸北地域管内自殺死亡数の推移



今村・金行・前重

学校耐震化の進捗状況と事業執行については。

田丸教育次長

今回の3校については、財政的に有利な補助金等を使います。実施設計の完了は22年1月。工事は年度内の発注を予定しています。

授業の妨げにならないよう、長期休業中の工事の工程を組んだり、仮設による対応などを考えています。

児玉

八千代開発公社財政援助補助金と退職金の考え方は。

清水総務企画部長

急きよ発生した退職金の補助です。退職引当金として積み立てられる経営形態への努力をするよう考えてまいります。



不法投棄パトロール

入本

環境衛生費の不法投棄パトロールの増員と効果は。

山本市民部長

昨年度失業対策として、13名を緊急雇用し、3ヶ月で30tのゴミの収集成果がありました。

今年度当初6名でしたが、

県の追加助成を受け、12名にして昨年度以上の清掃効果を期待しています。

前川

野菜生産振興対策補助金におけるハウス等の助成の報告は。

金岡産業振興部長

多種の野菜生産のためのハウス助成を行い、補助については、実績報告等をいただいています。

今村

今回の市債の特徴は。

武岡行政経営課長

消防債は過疎債で充当、学校耐震化は合併特例債で、災害関係は農林災害または土木災害復旧事業債を充当します。

**国民健康保険特別
会計補正予算質疑**

今村

徴収アドバイザーの効果は。

山本市民部長

19年度から徴収アドバイザーを雇用しています。国保税の収納率は19年・20年と合併後初めて95%を上回り、県の連合会から奨励金の交付を受けられるようになりました。



野菜生産振興対策補助金のハウス等助成

決算

20年度決算規模（14会計）歳出額 294億367万円（対前年度71億6,782万円減）

市民1人あたり支出額90万8千円（人口：21年3月末 32,380人）

決算審査特別委員会

平成20年度安芸高田市一般会計、その他13の特別会計が、9月定例会初日（9月10日）の本会議で付託上程されました。延べ3日間慎重に審査を重ね、採決の結果、すべて原案のとおり認定すべきものと決しました。

（そのうち一般会計決算は、賛成7、反対1で、特別会計は全員賛成でした）

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|------|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|------|----|------|
| 委員長 | 青原 敏治 | 副委員長 | 穴戸 邦夫 | 委員 | 大下 正幸 | 委員 | 先川 和幸 | 委員 | 前川 正昭 | 委員 | 秋田 雅朝 | 委員 | 金行 哲昭 | 委員 | 亀岡 等 | 委員 | 塚本 近 |
|-----|-------|------|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|------|----|------|



反対者 1名
亀岡

賛成者 7名
大下・先川
穴戸・前川
秋田・金行
塚本



JA広島北部「虹のホール」

反対討論
亀岡
葬斎場計画にある葬儀場併設について、民意は火葬場の早期整備であり、葬儀場建設は必要ない。財政のムダ使いであり反対。

市
税

収入未済額1億6,265万円

先川

多額の不用額がでてい
るが。

清水総務企画部長

予算に対しておおむね
2%程度で、国・県の指導
の範囲程度とされています。

亀岡

市税の収入未済額につ
いて、今後の対応は。

藤川副市長

税の担当職員を非常勤
で1名、税外収入につい
ても専門徴収官を設け、
督促・催促等を行って
います。

金行

デジタル放送施設整備
事業の結果は。

広瀬情報推進室長

市内95施設のテレビ共
同受信施設のうち、デジ
タル改修が完了したも
の、そのままデジタル放
送が受信できるものが31
施設です。残り64施設は
23年7月までに改修する
計画です。

亀岡

課税台帳の現況地目と
現況が相違する土地に
ついての今後の取り組
みは。

山本市民部長

納税者の方へ現況調査
の結果を案内し、24年度
から地目変更に向け理解
を得る取り組みを行
います。



地上デジタル放送受信整備は

秋田

不法投棄防止の監視力
メラの設置効果は。

久保市民生活課長

設置した場所への不法
投棄は減少しています。



不法投棄防止の監視カメラ

障害者福祉相談職員配置の効果は



相談職員の設置

金行

障害者福祉相談新設の
効果は。

西村社会福祉課長

非常勤職員1名配置し、障害者の方のさまざまな相談に対応をしています。

先川

家族介護者リフレックス事業の効果は。

沖野高齢者福祉課長

市の社会福祉協議会に委託して、20年度に2回実施し、113名の参加で好評です。

図書館の積極的活用を

秋田・金行

全国学力調査状況の結果から、応用力に課題があり、学校図書館整備を積極的に推進し、応用力の向上を図りたいとあるが。

大下学校教育推進室長

図書整備とあわせ、各学校では、年間読書指導計画を作成しています。その計画に基づいて、授業での図書館利用を推進し、資料を読み解く力など、応用力をつけるよう取り組みます。



図書館の積極活用(甲立小学校)

特別会計事業の独自運営を

亀岡

上下水道事業について、行革集中プランでは受益者負担の適正化により「繰り出し金の抑制を図る」とあるが、特別会計における今後のあり方は。

廣政部長

特別会計事業は、独自で経営していくのが基本的な姿勢です。受益者という処理区の中で、特定財源としての使用料・負担金では足りない場合は、一般会計から繰り入れています。独自での運営は当然必要で、処理区、給水区の加入率を上げていくことがいちばん大きな課題です。

塚本

八千代四季の里の農園も含めた施設の現状は。

清水地域営農課長

20年9月から市直営で管理しています。今後、新たな運営者を探すべく、これまでの経営法人の破産手続き中です。

前川

水稻減反において56ヘクタールの超過があるが、転作配分を減らす工夫はできないか。

清水地域営農課長

毎年このことを含めて調整し配分しています。が、未達成になるリスクもあり、困難な作業となっています。



超過減反対策を

宍戸

本市の小さな加工グループを行政は把握しているか。また、その支援策は。

小田農産物流通促進室長

実態をつかむ作業を進めています。加工グループやそれに関わる方々が、意欲をもって生産活動ができる手法について、今後十分な検討を進めます。



「梨のたれ」「梨のジャム」等の加工グループ

市政を問う



行政評価

行政経営は

市長／施策評価を実施



今村 義照

(あきの会)

今村 行政経営の視点から、市の行政をどう進められようとするのか。

市長 総合計画の体系に基づき、行政評価を事業予算に反映させます。20年度の試行に続き、今年度は、すべての施策評価を実施し、目的達成のための事業を予算化し、執行していきます。

今村 業務委託に、市場化テストの仕組みが必要ではないか。

市長 市民サービス向上の視点から導入を検討します。行政改革の中で、指定管理者制度、民間への外注化など、各種業務委託が市民サービスにつながるよう、鋭意研究中です。

今村 地域内分権をどう推進するのか。

市長 市民への協力、市民と職員との距離を短くし、地域の責任において自主的、主体的に実施できる体制を検討します。

13名が



和田 一雄
(尊和会)

葬斎場

葬儀場建設計画の 行方は

市長／個別に協議中

和田 地元住民の反対で、本年度供用開始ができなかった原因は市にあるのでは。
市長 現在個別に協議中です。(9月時点で環境調査と測量は合意)

和田 地元業者の保護や経費削減のため、葬儀場の併設は不要では。
市長 用地変更や建設規模等、過去に承認済みです。この方向で進み、経費削減を考え、本年度の計画、調査等も実施して、早期着工に向けて努力します。

和田 職員給与と地元企業との格差が大きすぎると思うが。
市長 給与格差のことは、国や他の地方公共団体、民間の実態を把握し、市民に納得してもらえる形で実施したいと思います。



建設計画の行方は



公共施設への消毒液設置

赤川 新型インフルエンザの対策について、市の対応は。
市長 市は国及び県の対応を踏まえ、4月30日付で危機管理対策本部を設置し、全部局が注意体制で対応しています。感染予防策として、市民一人ひとりが日常



赤川 三郎
(新政会)

危機管理

市長／予防と啓発を強化

新型インフルエンザ
対策は

生活の中で予防を徹底していただくことが肝要です。これまでも啓発を行うと同時に、公共施設への消毒液の設置などを実施しており、引き続き注意喚起等、啓発を強化します。

赤川 住宅火災警報器の設置普及について、市の対応は。
市長 既存住宅への設置は23年5月31日まで猶予があります。住宅火災による死者を減らすためには、早期設置が必要です。市民の危機に関する重大な事項であり、法定内に設置できるよう啓発なり指導を行います。

社会教育

ボランティア指導者

教育長／条件整備に努力



宍戸 邦夫
(無所属)

宍戸 スポーツ・芸能など、ボランティア指導者の活動の評価と学校教育以外の教育振興の考えは。

教育長 多くの指導者の活動で、スポーツは全国大会出場など成果を上げています。地域の伝統文化伝承には、お力添えがなくてはならないものです。ボランティアのための条件整備には努力します。

宍戸 学校二学期制とその効果は。
教育長 学期制の選択は、学校長の主体性に任せています。向原小・中学校が実施し、教師は児童生徒の学習の到達度をしっかりと把握しつつ評価活動を充実させ、学習意欲や学力向上につなげていきます。



スポーツ少年団と老人クラブの交流



塚本 近
(新政会)

家族介護

安心感の福祉政策は

市長／施設入所者とのバランスを

塚本 家族の介護がまったく評価されない現状と、膨張する介護費用、住宅改築費用等、経済的に崩壊寸前の介護事情に手当の支給は。
市長 在宅で要介護3以上の方を介護しておられる非課税の方に、月額5千円の手当を支給。今後は、施設入所者とのバランス等をみながら充実します。

塚本 積雪地域では、屋内では自立できても積雪期間は社会的に自立できない高齢者が圧倒的に多い。地域に密着した施策が必要と思うが。
市長 介護保険制度は全国一律のサービスであり、本市として地域課題に対応した施策を行うことは必要と思います。



安心感の福祉政策を



金行 哲昭
(政友会)

悪質業者

安心できる消費生活を

市長／生活相談員の配置

金行 消費者を取り巻く経済環境は、高度情報化・グローバル化で急激に変化し、これに伴い悪質事業者による消費者トラブルは複雑・多様化しているが、予防策は。

市長 トラブルが年々増加する傾向にあり、我が市では専門的知識を持った消費生活相談員を配置し、相談日を設けて相談できるようにしています。

口停車場線の落合橋付近交差点は、事故が多発しているが対策は。
市長 柳原線は防犯灯の設置を早急に検討します。落合橋の所は警察署や道路管理者等と協議の上、最善の方法で検討します。



市道柳原線

金行 老人ホーム百楽荘から小原に向かう市道柳原線には、防犯灯が必要であるが。また、県道吉田



前重 昌敬
(無所属)

地域防災計画

災害時
要援護者対策は

市長／情報を迅速に

前重 予約乗合ワゴンにおける障害のある方々の移動の支援策は。
市長 利用者負担が少なく安価で外出できる仕組みづくりを考えます。

その他の質問

○地域医療体制について

市長 主に電話または有線放送による情報伝達を考えていますが、有線放送の加入率が低いこと、防災無線においても統一されていないことから、地域情報化推進施策として統一的なシステム再編に向け整備手法を検討します。



18年の台風13号による災害

協育

統廃合による地域の 教育力の低下は

教育長／より充実した地域との連携を



山根 温子
(無所属)

その中で、地域の学
校あるいは地域との
連携について、考え
方をより充実したも
のにしていきたいと
考えています。

どまっているところ
があるが、今後の整
備方針は。
教育長 計画的に改
修整備していきま
す。

山根 協力して育て
る協育を重視する教
育委員会にとって、
現在の規模適正化か
ら導き出される学校
統廃合は、地域の教
育力の低下をもたら
すのでは。
教育長 平成30年、
複式になる小学校が
13校中8校という状
況で、守るべきもの
は守り、育てるべき
ものは育て、新たな
学校としてスタート
するために検討して
いただいています。

山根 体力づくり・
健康づくりのための
スポーツ施設の改修
整備が応急処置にと



安芸高田「かがやき」プラン

葬 斎 場

建設時期は

市長／23年度予定



青原 敏治
(あきの会)

青原 葬斎場の建設
はいつになるのか。
市長 新しい葬斎場
の建設にあたって、
今年度中に周辺の環
境影響や交通安全対
策計画などの調査を
完了し、22年度には
実施設計を行い、23

年度には葬斎場本体
の建設に入る予定で
す。また、既存の火
葬場につきまして
は、葬斎場の供用開
始と同時に廃止する
予定です。
青原 公立保育所の
保育時間の延長につ
いて、土曜日の時間
延長も対応できない
か。



保育時間の延長を

市長 ニーズがある
ことは認識していま
す。ファミリースポ
ーツ事業等による
24時間保育を現在検
討中です。24時間保
育は、土曜・日曜・
祝日も含めて考えて
います。



児玉 史則
(無所属)

介護職の不足

外国人の受け入れ窓口は

市長／支援の窓口を設置

児玉 歳入が減るなかで、三セクへの負担が重くなりつつある。継続性に関し、見直す時期ではないか。
市長 継続性は避けて通れない重要な課題と認識していま



こばと園の建て替えは

児玉 今後は外国人に頼ることも必要。支援する窓口が必要では。
市長 少子高齢化が進み、外国人の受け入れを重点に考え

す。福祉や教育とのバランスを考え配分しますが、まずは、営業成績を上げるために協力できることを考えます。

児玉 向原こばと園建て替えの具体的な計画は。
市長 向原地域における他の施設、生涯学習センター等も含め、総合的に考え、建設する方向で進めます。

でもおかしくない。来年度には窓口を設けて対応できるように考えます。



山本 優
(無所属)

可部バイパス

開通後の定住施策促進は
市長／必要な制度を検討

山本 可部バイパス開通後の定住促進施策について。
市長 定住者促進のため、どのような制度が必要か検討したいと思います。

山本 市外通勤職員の市内への定住要望について。
市長 人口増を計ることは重要な公約であり、職員の協力を要望したいと思いま



工事が進む可部バイパス

山本 市の機構改革について、合併後の現状を検証し、機構改革の再検討が必要ではないか。
市長 常に検証し、改めるべきところは改め、市民へのサービス向上に努めたいと思います。

新学習指導要領

本格実施にむけての 課題対応は 教育長／教員の自力を向上



秋田 雅朝
(政友会)

秋田 各学校で「教員不足」は。

教育長 大きな課題はないと考えます。教員定数削減の中で、加配要望は引き続き強力に行います。

秋田 実施にむけて本市の最たる課題対応は。
教育長 今後は、教員の指導力・授業力の向上に努めてまいります。

秋田 こうした課題と学習補助員配置の関連は。
教育長 教員の負担軽減・児童の学力向上等に多大に寄与しています。

秋田 学級閉鎖等が生じた場合の授業数不足の対応は。
教育長 学力に関係するため、冬季休業の短縮等、対策を講じ、学力定着の方策を考える必要があります。

秋田 授業数増による教員の多忙・負担増は。
教育長 学校評価等、負担増はあると思いますが、そうならないように人的な支援を継続して行います。



新学習指導要領の本格実施に向けて

災害 建設残土の管理は 市長／市と県が連携して



入本 和男
(あきの会)

入本 県認可の建設残土の災害対応は。
市長 市内に8箇所ありますが、県と連携し、市も立会して指導しています。



建設残土処分地

入本 各振興会に自主防災組織の設置を。
市長 現在26組織が設立され、今後も積極的に進めます。

入本 無料ボランティア介護者の、介護のための「予約乗合ワゴン」利用料金を無料にする考えは。
市長 22年10月の市内全域実施までに検討します。

入本 全国大会出場者に「市民スポーツ基金」の考えは。
市長 出場選手は、旅費・宿泊料等大きな負担の実態があり、慎重に検討します。

入本 観光振興に、安芸高田写真コンテストを。
市長 研究・検討します。

総務企画常任委員会

9月定例会で付託されたJR芸備線 甲立駅・向原駅に昇降設備の設置を求める請願について、9月16日に委員会を開催し、両駅の現地調査を行い、請願の趣旨や内容を十分に理解したうえで慎重に審査した結果、採択することに決定しました。

委員長 赤川 三郎
副委員長 山根 温子
委員 大下 正幸
先川 和幸
金行 哲昭
今村 義照
藤井 昌之

JR芸備線 甲立駅・向原駅に昇降設備の設置を求める請願



〔向原駅〕 向原駅ホーム側



〔甲立駅〕 甲立駅には駅舎側・ホーム側どちらにも昇降設備はない

提出者

甲田町 西山 登司教

ほか40名

紹介議員

穴戸・金行・入本・今村
児玉・先川・前川

紹介議員による説明を受け、また現地調査を行い、高齢者・障がい者などの利用が非常に困難となっている状況を確認しました。



採択の後に

10月23日、議長・市長の連名で、JR西日本広島支社に対し「JR芸備線甲立駅・向原駅へ昇降設備設置の要望書」を提出しました。

ひとくちメモ

請願と陳情

市政などについての意見や要望があるときは、誰でも請願書や陳情書を議会に提出することができます。

請願書を提出するときは、議員の紹介を必要とします。陳情書の場合は議員の紹介は必要ありません。

詳しくは、議会事務局（42-5621）へお問い合わせください。

産業建設常任委員会

9月定例会で付託された議案3件を、9月18日に委員会を開き、慎重に審査した結果、すべて原案のとおり可決しました。
また、陳情書1件を、意見を付して市長へ提出しました。

付託案件

- 安芸高田市公の施設の指定管理者
〔安芸高田市高宮青空市湯の森店〕
- 財産の取得
〔雇用促進住宅吉田郡山宿舎〕
- 安芸高田市有住宅条例

- 委員長 秋田 雅朝
副委員長 前川 正昭
委員 前重 昌敬
和田 一雄
入本 和男
亀岡 等

陳情書

〔唯称庵跡カエデ林〕
周辺のカエデ枝切り等整備について

内容 広島県指定天然記念物「唯称庵跡カエデ林」付近のカエデについて、枯死した枝の伐去と樹勢回復の処置をお願いします。

〔意見〕

- 県の応急措置（枯死の伐採と施肥）
- 樹木医の診断を受ける



採択後、枝切り整理されたカエデ

雇用促進住宅 取得!!

「吉田郡山宿舎 3棟」人口流出防止が目的

7,303万円



市が取得した吉田郡山宿舎

内 訳 (概要)

〔土 地〕	7,352.04㎡
〔建 物〕	5,404.58㎡
	共同住宅 3棟(5階)
	集会所 1棟(平屋)
	自転車置場 3棟(平屋)
	附属建物 (プロパン庫、ポンプ・機械室)
〔取得額〕	土地：28,800,000円
	建物：42,125,000円
	消費税： 2,106,250円

和田 エレベーター設置について、概要は。

佐々木住宅政策課長

エレベーター設置については、現在設計を行っています。1号棟は進入路が車椅子用となっており、屋根部分が2階の通路を越えており2階に止まれないため不経済となります。2棟分の検討を行いました。3棟分の検討を行いました。3号棟が、基礎等に費用がかかりすぎるため、3号棟1棟にエレベーター1基を設置し、各通路を渡り廊下で結ぶ予定です。

地産地消への取組みを視察

まえばる
前原市 (福岡県)

くまもと
熊本市 (熊本県)

8月24日～26日

視 点 地産地消の条例化に向けて

視 察 地	視 察 テ ー マ	内 容
福岡県前原市 人 口: 69,218人 面 積: 104.50km ² 世帯数: 25,140世帯 農家数: 1,314戸 (H17年農林センサス)	<ul style="list-style-type: none"> ○地産地消推進計画について ○売れる野菜、こだわりの野菜作り ○全国最大級直売所(伊都菜彩) 	<ul style="list-style-type: none"> ○H19年4月「農力を育む基本条例」 ○H20年3月「農力を育む基本計画」 ○「地産地消推進計画」を掲げ、H21年度からアクションプランを展開 ○H19年JA糸島大型直売所「伊都菜彩」出荷者会員が1,200名以上で、販売額25億円超(全国1、2位)を誇る ○市内には他に10箇所の地場産農産物直売所がある ○学校給食センターにおける地場産食材の利用 ○行政職員の生産者支援(地場産野菜の購入券)
熊本県熊本市 人 口: 677,375人 面 積: 286.81km ² 世帯数: 281,286世帯 農家数: 5,888戸 (H17年農林センサス)	<ul style="list-style-type: none"> ○地産地消の拠点づくり ○特産品開発と販路の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の農業者や農業団体が運営主体となり、消費者や市民と連携し、安全な農産物の提供、交流事業に取組む「農をテーマにしたまちづくり」の「農とびあ事業」の展開 ○12年度から地域農産物学校給食を推進 ○市では生産流通課職員22名中、9名の農業関係技術職員を配置している ○県農政事務所、JA熊本市営農指導員との連携をとり具体的な指導を行っている
安芸高田市(参考) 人 口: 32,380人 面 積: 538.17km ² 世帯数: 13,241世帯 農家数: 4,437戸 (H17年農林センサス)	[本市の課題と展望] <ul style="list-style-type: none"> ○生産者と消費者、JA、行政で連携会議を設置し、それぞれが有機的な情報交流ができるシステムと市民参加の啓発が必要 ○給食センターへの食材納入は、多品目食材の安定供給が不可欠であり、行政、JAが生産計画の指導、栽培指導等の体制整備 	

まとめ 従来から農業者や農業者関係団体だけで推進されてきた農業振興策であるが、両市では農業・農村が市民共有の財産であることを認識した上で、市民全体で食料・農業・農村の持つ力を育み、地産地消・食育・農村環境を守る運動によって、農業・農村づくりを推し進めていこうとする取組みであった。

安芸高田市においても、地産地消の条例制定を始め、市民参加の啓発等に生かしていきたい。

兵庫県明石市など3市を視察

あかし ちの ほくと
明石市(兵庫県)・茅野市(長野県)・北杜市(山梨県)を視察研修

8月3日～5日

【各市の概況】

	人口 (万人)	面積 (km ²)	一般会計予算 (億円)	研修の目的
明石市(兵庫県)	約 29	49	897	「環境基本条例」「環境基本計画」の策定に向けて
茅野市(長野県)	約 6	265	207	市民総ヘルパー構想の確立に向けて
北杜市(山梨県)	約 5	602	276	学校規模適正化に向けて
安芸高田市(参考)	約 3	538	204	

視点1 明石市に於ける環境対策への取り組み

概要 平成12年から22年度までの環境基本計画が策定済み。
23年度以降も第二次環境計画として段階的に発展させる取り組みが行われている。
市民参加型の環境基本計画であり、ISO14000取得による市職員の意識改革にも重点が置かれている。早くからの取り組みで内容が充実。

まとめ 安芸高田市においても、職員の意識改革と、市民参加型の環境基本計画の策定が必要。

視点2 茅野市の公民協働の福祉のまちづくり

概要 在宅福祉サービスを軸にした、住民参加による地域福祉の計画的・総合的推進を図っており、その先進性に着眼。
平成8年「茅野市21世紀の福祉を創る会」が発足。民間主導のもと、保険医療・福祉の課題に地域社会が連携する「福祉21ピーナスプラン(地域福祉計画)」が、平成12年4月スタート。

まとめ 全市民が福祉活動を通じて地域を活性化する構想(住みたいまちとして地域再生)は魅力的であり、市民総ヘルパー構想に活かしたい。

視点2 北杜市の学校規模適正化への取り組み

概要 平成19年12月に「北杜市小中学校規模等審議会」を設置。
適正規模、適正配置、通学区域にかかわる基本的な方向について諮問。
平成21年3月 内容：小学校：1学級20人以上 1学年2学級以上
11回の審議を経て答申 中学校：1学級30人以上 1学年3学級以上

まとめ 安芸高田市教育委員会は、学校規模適正化委員会に、小学校の適正規模に関し諮問している。北杜市との教育環境の違いはあるが、答申される内容との比較検討の参考とする。

新型インフルエンザ 感染拡大防止へ

2,722万円

広島県内初の予防接種料金の独自助成制度

10月20日、第3回臨時会において、一般会計補正予算
新型インフルエンザ予防接種事業1件が審議され、原案どおり可決されました。

一人あたりの接種料金(同一医療機関で接種した場合)

接種料金 市助成金 個人負担
6,150円 - 3,600円 = 2,550円

【予防接種事業対象者】

優先順位	対 象 者	対 象 者 数 (人)
1	妊婦	100
2	基礎疾患を有する者	3,000
3	乳幼児(1~6歳)	1,410
	小学生低学年(~3年生)	750
4	1歳未満の乳児の保護者	440
5	小学生高学年(4年生~)	810
6	中学生	880
7	高校生	950

質 疑

入本

助成対象者の決め方は、
小・中・高校などでの集団接種は、
高齢者への助成は、

重本福祉保健部長

対象者は国の優先順位に従い決めて
います。また、予防接種法により、任
意接種となります。高齢者には、ある
程度免疫がありますので、対象となっ
ていません。

山根

ワクチン接種による医療機関への負
担集中は、
医療費への影響は、

受験期の中・高校生への接種時期は、

久保健医療課長

優先順位により順次接種となります
ので、ある程度集中は防げると考えて
います。医療費については、2、30
0万円ほどの削減につながります。

接種時期の予定は1月後半で、接種
回数が1回になれば前倒しとなります。

討 論

反対討論はなし

賛成討論は入本・山本・山根



シリーズ 議会マメ知識

～年賀状などのあいさつ状の禁止～

公職選挙法第 147 条の 2 に「公職の候補者又は公職の候補者となろうとする者(公職にある者を含む。)は、当該選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状その他これらに類するあいさつ状(電報その他これに類するものを含む。)を出してはならない。」と規定されており、この禁止事項に違反した場合、違法行為として処罰されます。

上記の「当該選挙区内」とは、市議会では「安芸高田市内」を指し、安芸高田市以外にあいさつ状を送ることは禁止の対象とはなりません。

「答礼のための自筆と認められないもの」は、

- 印刷した時候のあいさつ状に、住所と氏名だけを自署したもの
- ワープロ作成による時候のあいさつ状

などが対象となります。また、

- 「喪中につき年賀のあいさつを失礼します」等の失礼のはがき
- 年賀電報、電子郵便により送る年賀のためのあいさつ状
- ファックスにより送る年賀のためのあいさつ状

についても禁止の対象となります。

市民の皆様のご理解をお願いいたします。

議会を傍聴してみませんか

議会の会議(定例会、臨時会、委員会)は、広く市民のみなさんに公開されています。

まだ議会の会議を傍聴したことがない方もたくさんいらっしゃると思います。ぜひ一度、会議を傍聴してみてください。

会議の日程等の広報は、会議開催前に、議会事務局が、有線・無線放送、市役所内掲示板、市のホームページ等でお知らせしています。



傍聴記

「私はいじり屋」

八千代町

向井 義成さん

「人輝く安芸高田」

のテーマから、市議会を今回初めて傍聴いたしました。安芸高田市の地域性、特異性、課題等がよく理解できたと思えました。

総人口約三万二千人の内、在住外国人約五百九十人、少子高齢化の課題とニーズから、外国人の労働力の補充は行政、企業及び地域社会において必要不可欠、緊急の課題だと思えます。郷土の雄毛利元就公の百万一心の訓を現代に生か

し、国際的見地から日本人と在住外国人の「相互理解」と交流から、地域活性化と地域振興が興ればと思います。

甲田町

反田 勉さん

私は、改選後の議会から数回傍聴したので、その感想を述べます。

一、質問者が特定の議員に限られているように思いました。(順番制等は?)特に新人議員は自分の思想を持って当選されたわけですから、率先して意見を述べ議論して欲しい。

二、議会は執行部の事務上の課題や問題点を指摘し、議論し、進歩、発展を図るべきだと思えますが、安芸高田市議会は全員が与党議員のように見受けられ、質問、答弁が形式的に終わっている感じがします。

三、市全体に地域振興会組織が確立しているの、地域議員との情報交換の場として、定期的(年一〜二回)に話し合いの機会をもつて欲しい。

お詫びと訂正

第22号(21年8月発行)に掲載の内容に誤りがありました。

・5ページ文教厚生常任委員会に掲載の「引き上げの理由」欄において、一人当たり医療費が11倍となっていますが、正しくは1.1倍となります。

・裏表紙「地域のががやき」甲田において紹介した、団体名が間違っていました。

正しくは、「広島建設労働組合三次支部甲田地区ボランティアグループのみなさん」となります。

お詫び申し上げます。

前号(第22号)から
議会だより「朗読テープ」の
貸し出しを行っています

朗読ボランティア「蜘蛛の糸」(代表 芦田道子さん)のご協力により、前号(第22号)から朗読テープの貸し出しを行っています。

テープへの吹き込みは、記事そのままではなく、聞き手の立場に立って朗読内容を検討されています。

貸し出し方法等の詳細は議会事務局(42-5621)へお問い合わせください。

広告を募集
しています

あきたかた議会だよりでは、
広告掲載を募集しています。
要領は、安芸高田市ホームページをご覧ください。

地域のかがやき

吉田 地域と小学校の 芋ほり交流



郷野地区振興会

八千代 地域を美しく ～のり面美化作業



八千代町勝田山梨行政区

美土里 新米でもちつき



第1回美土里米舞まつり(10月25日)

高宮 ^{たすき} 嚶をつなげ! 走れ! 県大会に向かって!



(10月17日)
安芸高田市中学校駅伝競走大会in高宮

甲田 トキめき新潟国体優勝



湧永ハンドボール部 湧永レオリック

向原 元気に遊ぼう向原っ子



向原こぼと園運動会

編集後記

秋の穫り入れも終わり、各地域が秋まつりで賑わう今日この頃です。

議会だより発行23号を送りますが、9月定例会に36名の方に傍聴していただきまして、紙面をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

今回の表紙は「にわとり」です。私たちの食生活において、なくてはならない食材の「たまご」を産んでくれます。このにわとりを育て、たまごを提供していただく養鶏農家の方々に感謝しなければいけません。また、農作物を作ったり、家畜を飼育されている方々にも感謝いたします。

最後になりますが、皆様には風邪など引かれませぬよう、ご自愛ください。

(前川 正昭)

〈発行責任者〉

議長 藤井 昌之

議員 長 穴戸 邦夫
副委員長 山根 温子
委員 前重 昌敬
委員 児玉 史則

前川 正昭

